



2025 年 3 月 1 日

各位

MCP アセット・マネジメント株式会社
代表取締役社長 田中徹也

脱炭素化ベンチャー支援ファンド・オブ・ファンズ投資事業有限責任組合
(通称: 脱炭素化 VC FOF)の投資実行のお知らせ

弊社が運営する「脱炭素化ベンチャー支援ファンド・オブ・ファンズ投資事業有限責任組合」(通称: 脱炭素化 VC FOF、以下、「本 FOFs」)は、第四号投資案件として、株式会社アイティファームが運営するアイティファーム脱炭素ファンド投資事業有限責任組合(以下、「本ファンド」)に出資コミットメントを行いましたので、お知らせ致します。

【案件の概要】

名称	アイティファーム脱炭素ファンド投資事業有限責任組合
出資コミットメント日	2025 年 3 月 1 日
無限責任組合員(GP)	株式会社アイティファーム
本 FOFs の出資金額	10 億円

本ファンドを運営するアイティファーム(<https://www.it-farm.com/>、以下「IT-Farm」)は、1980年代から半導体、インターネット市場の発展に携わり、国内外のIT分野に幅広いネットワークを構築している黒崎守峰氏が1999年に日米でIT分野のスタートアップ投資を行うために設立したベンチャー・キャピタル・ファームです。同社にはITテクノロジーの専門家でありながら起業経験もあるメンバーが揃っており、投資先の技術開発、協業・取引先紹介などの事業開発支援を強みとしています。

本ファンドは社会実装の近いレイター、グロース・ステージのスタートアップに投資を行い、IT-Farmの国内外の幅広いネットワークと、得意とする投資先の技術開発、協業・取引先紹介などのビジネスデベロップメント支援の機能により、IT分野に近い脱炭素分野(例えばEV、バッテリー、ソフトウェア、エネルギー・システムなど)のスタートアップの成長を加速させることが出来るものと考えます。



本 FOFs は、IT-Farm の初の試みである本ファンドの募集活動や脱炭素分野の投資案件のスクリーニング等を支援し、本ファンドを通じて経験豊かな IT-Farm のメンバーによる投資先スタートアップのバリュークリエーションにより脱炭素化の促進を期待します。また、本 FOFs の豊富なファンド投資経験を活かして、特に機関投資家の観点からファンド運営に関する様々な助言を行って参ります。

【本 FOFs(脱炭素化ベンチャー支援ファンド・オブ・ファンズ投資事業有限責任組合)について】

本 FOFs は、2022 年 12 月に東京都による 60 億円の出資により設立されたファンド・オブ・ファンズです。2050 年ネット・ゼロに向けて気候変動問題解決に取り組むスタートアップ企業を支援するために脱炭素化をテーマとしたベンチャー・キャピタル・ファンド等へ出資を行います。

本 FOFs は設立から約 2 年間で投資件数の要件(4 ファンド以上)を達成し、今後 1~2 ファンドに投資します。それらのファンド投資を通じて多様な分野の気候変動問題の解決に貢献する技術・サービスを開発するスタートアップ企業を支援し、グローバル市場で競争力のあるスタートアップ企業を東京から産み出すことを目指します。また、本 FOFs では新たにファンド運営を開始する新興マネージャーの育成・サポートにも力を入れる所存です。本 FOFs は投資先ファンドのマネージャーに対して様々なサポートを行うと同時に、投資先ファンドのマネージャーおよびそれらの投資先企業と協働してインパクトを測定する仕組みを構築し、その達成状況に関して「インパクト・レポート」などの形で情報を発信致します。

(本 FOFs のウェブサイト: <https://www.tokyo-vc-fof.jp/#>)

(お問い合わせ先)

脱炭素化ベンチャー支援ファンド・オブ・ファンズ vci-ops@mcp-am.com

MCP アセット・マネジメント株式会社 (代表)03-3517-8800